

「スマホ検査センター」の対象施設を拡大

大阪府 HP より

高齢者施設「スマホ検査センター」の対象拡大について

- ◆ クラスタ対策の更なる強化を図るため「スマホ検査センター」を利用できる対象施設を、高齢者施設に加え、障がい、児童、救護の入所施設等に拡大(対象規模 約30万人から約62万人へ)
- ◆ 令和3年3月9日(火曜日)午前9時よりWeb受付開始

対象施設・対象者

※政令中核市含む

	現 行		拡大後	
	入所者・利用者	職員	入所者・利用者	職員
高齢者施設	入所施設	○	○	○
	施設併設通所・短期入所サービス	○	○	○
	通所・短期入所サービス		○	○
障がい児者施設	障がい者入所施設			●
	障がい児入所施設			●
	障がい者通所・短期入所サービス			●
救護施設等			●	●
児童養護施設等			●	●
制度対象者合計	約30万人		約62万人	

受付状況等(1/21~3/7)

Web受付件数	2,274件(平均約50件/日)	検査依頼件数	1,885件(平均約40件/日) うち陽性者数37名
---------	------------------	--------	----------------------------

※陽性者が見つかった19施設については、保健所において検査を実施

概 要

大阪府は、社会福祉施設等のクラスタ対策の更なる強化を図るため、利用できる対象施設をこれまでの高齢者入所施設に加えて、すべての入所施設と高齢者・障がい者通所サービス事業所等へ拡大しました。

新たに対象となる施設や事業所等は、令和3年3月9日(火)からスマートフォン等にて申込みが可能となりました。是非ご利用ください。

取り組み

3月4日 公明党府議団の肥後洋一朗幹事長は、2月定例会の代表質問において、児童養護施設や母子生活支援施設などを高齢者施設「スマホ検査センター」の対象施設に加えるべきだと要請。大阪府は、「児童養護施設等の入所・居住系の施設を幅広く含め、3月中旬頃の開始をめざし、必要な準備を進めていく」と答弁していました。

公明党は、府民の命を守るため新型コロナウイルス感染症の防止対策を後押ししていきます。